

魚類の好ましい生息環境を考慮する際の要件

大スケール:種として水系が生息地
(個体は水系全体を利用しない)

分断化=小集団化

- 1) 分布(定着・定位) = 分布様式、個体数、密度
- 2) 個体群構造 = 年齢・サイズ構成、性比、遺伝構造
- 3) 繁殖条件 = 繁殖個体、繁殖場所、繁殖行動、稚・仔魚
- 4) 餌条件 = 内容物、肥満度、餌生物相
- 5) 隠れ家 = 捕食者・洪水回避、越冬場所、日周活動

6) 移入種

生活条件の悪化

小スケール:個体の日常生活の場
(個体・個体群の生活は淵単位)

それぞれのスケールで必要とする要件が異なる

全域を対象とし、その説明変数だけを問題にすればいいのではない。
水量はそれでいいかもしれない(上流も下流も、本流も支流も、淵も瀬も、水は水だから)。

設楽ダム建設予定地

